

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第218日 - 219日

英語版はソフィア・オリニクさんとマリヤナ・ザヴィシカさんによって作成されました。
日本語版はダリヤ・ゴリナさんたちによって翻訳されました。

疑似住民投票。9月28日、部分的に占領されたルハーンシク、ヘルソン、ザポリージャ地域のロシア占領当局は、ロシアの独裁者プーチンに、占領されたウクライナの領土をロシア連邦に加える問題を検討するよう訴えました。[ロシア当局](#)は、各偽の国民投票がウクライナの住民から87～99%の承認を得たと信じられないほど主張しました。9月30日の夜、ロシアのプーチン大統領は、偽の住民投票のフォローアップとして、ヘルソンとザポリージャ地域のいわゆる独立を認める法令に署名しました。また、プーチンは、偽の「国民投票」が行われたウクライナの占領地のロシアへの加盟に関する、いわゆる「協定」の調印式に参加する予定です。[戦争研究研究所](#)の報告によると、プーチン大統領は2014年のクリミアの違法併合と同様のアプローチをとっています。

9月28日、ウクライナは、ロシアが占領地で疑似国民投票を行ったことに関連して、国連安全保障理事会の緊急会議を招集しました。安全保障理事会の加盟国のほとんどは、いわゆるレファレンダムを強く非難しました。インドと中国は「国民投票」を非難せず、「平和」と「対話」を求めた。国連のアントニオ・グテーレス事務総長は、偽の国民投票について「国際法の枠組みの中で和解することはできない」とコメントしました。同時に、EUは偽の国民投票も同様に強く非難し、「EUは決してしないし、決してしない」と述べました。これらの違法な「レファレンダ」とその改ざんされた結果を認識してください。

ロシアの偽の国民投票に応じて、[カナダのトルドー首相](#)は、カナダが新たな制裁を導入すると発表しました。また、欧州連合は、ロシアに併合されたクリミアに適用されるウクライナのすべての一時占領地域に対して制裁を適用します。

部分的な動員 ロシアでは、以前に発表された30万人のうち、10万人以上がすでに[徴兵](#)されています。同時に、「部分動員」の開始以来、2月に戦争のために配備された人より多くの男性がロシアを[去りました](#)。

ドイツのオラフ・ショルツ首相は、動員を逃れたロシア人にドイツを受け入れるとこのことを支持すると[述べました](#)。一方、ウクライナのウオロディミル・ゼレンスキー大統領は、ロシアの住民に「降伏するか、路上で戦うか」と[訴えました](#)。

攻撃を受けている都 ハルキウ州 9月29日の夜、ハルキウ市は[砲撃](#)を受けました。その結果、インフラ施設が被害を受けました。クピアン地区で7人が負傷して[入院](#)しました。26歳の男性がイジウム地区での地雷の爆発で負傷しました。

ムィコラーイウ州。9月28日の夜、ロシアの侵略者はムィコラーイウにミサイル攻撃を[開始](#)しました。9月29日の夜、ベレズグネフバテが[砲撃](#)を受けました。砲撃の結果、倉庫が破壊されました。民家や商業施設、民間企業も被害を受けました。夕方、ムィコラーイウが[攻撃](#)されました。公共交通機関の停留所の破壊の結果、2人が死亡し、13人が負傷しました。

ドニプロペトロフスク州。9月28日の夜、ニコポル地区は[発砲](#)を受けました。砲撃の結果、高層ビルや民家、学院、バス停、送電線が被害を受けた。夜、ロシアの侵略者はクリヴィー・リー地区にミサイル[攻撃](#)を開始しました。1発のミサイルが穀物加工企業に着弾しました。9月29日の夜、ドニプロは[爆撃](#)を受けました。その結果、3人が死亡、5人が負傷し、約60の民家が被害を受け、数軒の民家が全壊しました。同時に、ロシアの侵略者はニコポル地区を[砲撃](#)しました。ニコポルでは産業インフラが被害を受けました。チェルヴォノフリホリスカコミュニティでは、10の民家、農場、車が被害を受けました。午前中、ロシアの侵略者は、クリヴィー・リー地区の産業インフラを[砲撃](#)しました。企業の従業員の19人が[負傷](#)し、管理棟が[破損](#)しました。

ザポリージャ州 9月28日の朝、ロシアの占領者はフリアイポレ市を[攻撃](#)しました。歴史的建造物が台無しになりました。9月29日の夜、オリウ市が[砲撃](#)を受けた結果、民家が被害を受けました。9月29日、ロシア軍は民間人を[砲撃](#)しました。家族を避難させようとした人や人道支利物資を届けるボランティアはザポリージャ州から一時占領地に向かう列に並んで待っていました。攻撃の結果、23人が死亡、28人が負傷しました。

チェルニーヒウ州。9月28日と29日、ロシア軍はこの地域の国境地帯に迫撃砲で発砲しました。

スーミ州。9月29日、ロシアの侵略者はこの地域の国境地帯を砲撃しました。砲撃の結果、3人が負傷、1人が死亡、5つの民家が[被害](#)を受けました。

人権 ハルキウ州の解放された地域では、市民（主に子供たち）の強制送還の事実が[確認](#)されています。また、ハルキウ州の解放された地域では、少なくとも20の拷問室がすでに[発見](#)されています。国家警察の調査員は、ロシアの占領者から解放された地域で、すでに582件の戦争犯罪を[記録](#)しています。

9月29日、ウクライナはロシアの捕虜から6ウクライナ人もう[返還](#)しました。オレニフカでのテロ攻撃を調査するようになっていた監視ミッションは、オレニフカ刑務所に[到着](#)しませんでした。

最高議会人権コミッショナーであるドミト・ルビネッツは、ロシア軍がウクライナ捕虜に個人用衛生用品、水、毛布を与えず、殴打や拷問も受けたと[報告](#)しました。

外交政策。モスクワの米国大使館は、市民にロシアを訪問しないよう促し、現在そこにいる人々はすぐに出国するよう求めました。同じ声明

が、ルーマニアとラトビアの外務省によって発行され、ロシアにいる自国民に国を去るよう求めました。[イタリア](#)は同様の発表を行い、現在存在する旅行接続の困難と空域接続の制限を考慮して、市民に去るよう呼びかけました。

ラトビアの国内治安に対する潜在的な脅威を防ぐ必要性を考慮して、政府は9月28日から12月26日まで、国境検問所と多くの国境地域で非常事態を宣言しました。同時に、フィンランドは9月30日にロシア人観光客に対して国境を閉鎖する予定です。同国政府は、フィンランドへのロシア人観光客の入国は国の国際関係を脅かすと考えています。

新たに選出されたイタリアのジョルジア・メローニ首相は、ウクライナはウクライナの人々の自由の大義に対する彼女の忠実な支援を期待できると述べました。

9月29日、トルコのレジェップ・タイイップ・エルドアン大統領は、ロシアのウラジーミル・プーチン大統領と電話で会談しました。彼はロシア連邦大統領にウクライナとの交渉の機会を与えるよう求めました。

ドイツ連邦首相のオラフ・ショルツは、ロシアのウラジーミル・プーチン大統領に対し、ウクライナとの戦争で核兵器を使用するという考えを放棄するよう求めました。一方、ドイツのメルケル元首相は、国際社会に対し、ロシアのプーチンの最近の声明を真剣に受け止め、それらを「はったり」と認識しないよう呼びかけました。

エネルギー安全保障 ウクライナのシュミハル首相は、ザポリージャ原子力発電所での任務を強化することについて、IAEAのラファエル・グロッシ事務局長と合意に達したと[報告しました](#)。

9月29日、スウェーデンはNord Stream 1とNord Stream 2のガス・パイプラインのガス漏れを[報告](#)しました。ジョセフ・ボレルは、パイプラインの損傷は偶然ではないと[述べました](#)。NATOは、パイプラインの損傷は、妨害行為の結果であるという声明を[発表](#)しました。

経済安全保障。ウクライナは、EUから5億ユーロの無償援助を受けました。資金は、特に社会的および人道的分野における最も緊急の国家支出の資金調達を確保するために向けられます。

ウクライナからEU諸国への輸出は、戦前の水準を上回っています。ウクライナの輸出業者の貿易活動は、欧州連合による割り当てと関税の廃止、ウクライナの欧州委員会によって開始された「連帯ライン」、および税関インフラストラクチャの能力の強化によって促進されました。しかし、[欧州復興開発銀行](#)の最新の予測によると、ロシアのウクライナに対する戦争により、ウクライナの経済は2022年に3分の1近く縮小するだろう。同時に、ウクライナのデニス・シュニハル首相は、戦争によって引き起こされた損害はほぼ3500億ドルに達し、ウクライナのGDPの1.6倍であると述べました。

デジタルセキュリティ。META社は、ロシアによるウクライナへの本格的な侵攻の間、最大かつ最も複雑なロシアのプロパガンダ ネットワークを清算しました。

ロシアのソーシャル ネットワークVKがAppStoreから削除されました。ロシアのソーシャルネットワークの他のサービスとMail.ruプログラムもストアから消えました。Appleは、所有者が英国の制裁下にあるため、AppStoreでVKサービスをブロックしたと説明しました。

インフラストラクチャー。カナダは、ウクライナの鉄道インフラの復旧を支援します。ウクライナの鉄道の輸送能力を拡大するためのロジスティクス上の問題を解決するために、共同連絡グループが作成されます。

制裁 [民間銀行](#)に続いて、トルコの国営銀行イシュ・バンクとデニズバンクは、ロシアの決済システム、ミールとの連携を拒否しました。米国がミール決済システムを使用する金融機関に対する制裁を警告した後、銀行はシステムを離れました。

9月28日、[欧州委員会](#)のライエン委員長は、EU外交部長のジョセップ ボレルとともに、ロシアを対象とした新たな制裁パッケージを提示しました。

褒賞 9月28日、タイム誌は、タイム100 ネットの若いリーダーのリストを[発表](#)しました。今年は3人のウクライナ人が含まれています。デジタル・トランスフォーメーション大臣のミハイロ フェドロフ、数学者のマリナ・ヴィアゾフスカ、インフラ大臣のオレクサンドル・クブラコフです。

読書コーナー

- [From the UN to The Late Show, Ukraine's diplomats are winning | Atlantic Council](#)

総計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年9月30日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約 59,080人、戦車 2338台、装甲戦闘車両(APV)4,923台、砲兵システム 1391台、多連装ロケットシステム(MLRS) 333台、対空戦システム 176台、固定翼航空機 264台、ヘリコプター 225台、軽装甲車 3,768台、ボートおよび軽装ボート 15台、運用戦術レベルUAV 1003台、特殊装備 131台、移動式短距離弾道ミサイルシステム 246台。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- ロシアの戦争犯罪に関する情報を収集し、特定された加害者が確実に裁かれるようにする「[正義イニシアチブ基金](#)」を支援してください。
- [ボランティア翻訳者](#)としてSharetheTruthsプロジェクトを支援してください。
- [Twitter](#)と[Web](#)サイトで毎日アップデートを読んでください。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！ Slava Ukrainiウクライナに栄光あれ！